

社協だより



町内に土狩、納米里、本宿3つの保存会があります。本宿しゃぎり保存会は昭和54年に発足しました。年長さんから参加でき、これまでは、わくわく祭りや納涼祭、福祉健康まつり、諏訪神社で発表の場がありました。私は長泉に引っ越してきて子どもが小さいころ地域の繋がりが欲しかったため親子で参加し、今では先生として活動しています。

本宿しゃぎり保存会
勝又 衛さん

赤い羽根共同募金



共同募金運動が始まります！

共同募金運動とは

共同募金運動の期間は10月1日から翌年3月31日までの6か月間で、全国一斉に行われます。共同募金運動は、都道府県を単位にして行われており、子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動や、災害時支援に役立てられます。社会福祉協議会では赤い羽根共同募金としてお寄せいただいたご寄付は、『生活困窮者等食糧支援パッケージ』『福祉教育実践校助成事業』『黄色い帽子贈呈事業』などに活用しています。赤い羽根共同募金にご協力よろしくお願いします。

福祉クイズ 介護の日はいつ？ 赤い羽根共同募金運動はいつから？

右のコードにアクセスし回答フォームに入力または、お電話等で受け付けています。(TEL.988-3920 平日 8:15～17:00) 応募者の中から抽選で粗品をプレゼントします。

回答は
こちらから！→



NEWS >> 01

令和3年度 歳末たすけあい見舞金のご案内

赤い羽根共同募金の一環として皆様から寄せられる「歳末たすけあい募金」から、支援を必要とする世帯に助成する制度です。

以下の項目に該当する方を対象に、歳末たすけあい見舞金の申請を受け付けます。

- (1) 令和3年9/1現在長泉町に居住している
- (2) 世帯全員の住民税が非課税

※二世帯住宅等は同一世帯として扱います。

※生活保護受給世帯は対象外です。

申請用紙は長泉町社会福祉協議会(福祉会館)窓口にてお渡しします。また、長泉町社会福祉協議会ホームページからもダウンロードができます。

詳細については申請書をご確認ください。

申請書類は下記のいずれかの方法でご提出ください。

1. 長泉町社会福祉協議会窓口へ直接持参
(長泉町福祉会館)
受付時間: 平日 8:15～17:15
2. 郵送【宛先】〒411-0943 長泉町下土狩967-2

提出期限 11/15(月) 正午
郵送の場合は11/15(月) 必着

申請受付後、申請内容について審査させていただきます。

見舞金支給が決定した場合、12月中旬頃、担当地区民生委員が直接お届けします。

NEWS >> 02

長泉町仏教会托鉢中止のお知らせ

長泉町仏教会托鉢は、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から中止いたします。

NEWS >> 03

傾聴(お話相手)サロン『ふらっとサロン』ご案内

- [日時] 10/22、11/26、12/17(金)
13:30～15:00
- [場所] 長泉町福祉会館 [参加費] 無料
- [お話し相手] 傾聴ボランティアふらっと会員(秘密は厳守いたします)
- [申込み] 不要。気軽にお立ち寄りください。
- [問合せ] 長泉町社会福祉協議会
TEL.988-3920(担当: 八木)

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止する場合もあります。



NEWS >> 04

福祉健康まつり内容変更のお知らせ

令和3年10月17日に開催を予定しておりました長泉町福祉健康まつりですが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、開催内容を変更させていただくこととなりましたのでお知らせいたします。なお、今後は本会ホームページにまつり関連の情報を掲載していきますのでよろしくお願いいたします。

NEWS >> 05

シトラスリボンづくり 参加者募集

長泉町社会福祉協議会では、愛媛の有志団体「ちょびっと19+」が実施している「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、コロナ禍での誹謗中傷や偏見、差別のない地域を目指し、専用リボンを制作します。



どなたでも参加できます。

10月	日時	10/21(木) 10:00～11:00
	場所	いずみの郷3階集会室
	定員	先着20名(申込締切10/20(水))
11月	日時	11/22(月) 10:00～11:00
	場所	いずみの郷3階集会室
	定員	先着20名(申込締切11/19(金))
12月	日時	12/3(金) 10:00～11:00
	場所	いずみの郷3階集会室
	定員	先着20名(申込締切12/2(木))

[申込・問合せ先] 長泉町社会福祉協議会

TEL.988-3920(担当: 八木)

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止する場合もあります。

NEWS >> 06

やさしい心ありがとう

[物品寄付(清拭布、使用済切手、野菜他)]

岩崎邦子、栄久工業株式会社、奥田久美子、金刺照子、高野商店、沼津塩業株式会社、長谷川チヨ子、山田定子、その他匿名19名(敬称略)

[寄付金・寄贈品]

鈴木秀夫、竹原区自主防災会、長泉スターバチンコ、その他匿名5名(敬称略)

ご厚志に深く感謝申し上げます。(6/9～9/3)

社会福祉協議会では次の相談に応じておりますのでご利用ください。(月～金曜日)

ボランティア相談／地域福祉について 8:15～17:00 TEL.055-988-3920(代表)

緊急小口資金貸付制度／住居確保給付金 8:15～17:00 TEL.055-988-3920(代表)

生活困窮相談(自立相談支援事業・家計相談支援事業)／福祉総合相談 8:15～17:00 TEL.055-987-7680

社会福祉法人 長泉町社会福祉協議会 長泉町下土狩967-2 福祉会館内
TEL.055-988-3920 FAX.986-3794 <http://www.nagaizumi-shakyo.jp> ✉ bureau@nagaizumi-shakyo.jp

H P は
こちらから



支援者のお話

相談者から「つねに相談できる人が欲しかった」という言葉をよく聞き、私たちとつながったことで安心される方もいます。話を聞いてもらえてアドバイスや励ましがあり、認めてもらえたことが心の支えになることがあります。何を相談したら良いかわからない、相談しにくいことがあるかと思いますが1人で抱え込まず、私たちに相談してください。

(福)蒼樹会 さつき園
居宅介護支援事業所
主任 ケアマネジャー
矢田 眞智子さん



ケアマネジャー
佐藤 美和さん

労働者は『育児・介護休業法』に基づき、介護が必要な時の休暇制度を利用できます。また、介護等による入園申請を行い、入園要件が整うと保育が受けられ、必要に応じて行政や、園などが連携して養育者と相談することもあります。養育者の精神面の安定が子どもの育成に影響するのでサービスを活用してほしいですね。

(福)聖心会 理事長
聖心保育園 園長
静岡県保育士会 会長
吉川 慶子さん



ひとりで悩んでいませんか？

生活していくうえでの悩みごと(生活課題)と一緒に考えていく人たちとの繋がりを作っていくのが社会福祉協議会の役割のひとつです。

今回のダブルケアについて取り組んでいる活動団体や、相談機関を紹介します。

ダブルケアをしている方同士で話したり、相談機関を活用してみませんか？

長泉町社会福祉協議会「福祉総合相談」

暮らしや地域の困りごとの相談に対応し、切れ目のない支援につながります。

今回の特集ダブルケアのこと、それ以外の福祉に関することやどこに相談したらいいのか迷っていることなどありましたら連絡ください。お話を聴かせていただき、より専門性のある機関等へお繋ぎしたり、相談内容を解決に向けて一緒に考えていきます。

【問い合わせ】長泉町社会福祉協議会 福祉総合相談
TEL.055-987-7680(対応時間 平日 8:15~17:00)

ダブルケアカフェ なないろ

町内にはダブルケアをする人同士が繋がり、悩み事を話せる「ダブルケアカフェ」を運営している団体「なないろ」があります。誰でも気軽に参加できる愚痴・相談・情報交換・支援したい方等の交流の場として、不定期でリアルとオンラインで同時開催しています。

詳細・開催日はLINE公式アカウント・Facebook・Instagram・Twitter 各SNSでご確認ください。

【問い合わせ】なないろ
TEL.090-6466-0735
✉ nanairopism_wcafe@yahoo.co.jp



イン
スタ
ー



LINE
→



ご存知ですか？ “ダブルケア”

11月11日 介護の日

ダブルケアとは、「子育て」「親や親族の介護」の時期が重なり、両方を担わなければならない状態のことです。

ダブルケアを行う人の身体的ならびに精神的負担が重くなるため、大きな社会問題となっています。

平成28年4月に発表された内閣府男女共同参画局の「育児と介護のダブルケアの実態に関する調査」によれば、

ダブルケアを行っている人は約25万人といわれ、40歳前後の男女が多く

ダブルケアによって仕事を続けることが難しくなり離職によって収入が減少するなどの問題もあります。

主たる介護者は女性が多く、2025年には団塊の世代が75歳以上になることもあり、

団塊ジュニア世代のダブルケア問題が増加していくと考えられています。



ななみさんの体験

20代で始まったダブルケア

義母が60歳で若年性認知症と診断され、義父は現実を受け入れることができず、義母の介護に対し協力は得られませんでした。育児をしながらのダブルケアをすることになり、医師からは介護認定を勧められるも、義父が福祉サービスの利用を拒否。その結果、当時20代だった嫁の私が義母の介護をすることになり、私のダブルケアが始まりました。生まれたばかりの子どもの世話と義母の介護。とにかく自分の時間は一切ありませんでした。大変な状況を近所の方や友達にも言えず「かわいそうだ」と思われるのも嫌で誰にも伝えませんでした。義母の認知症は進みますます状況は深刻になり、義父は認知症の義母に怒るばかりの毎日で誰にも相談できずにいました。

サポートスタッフとの出会い

そんな状況がつらくなり、調べてやっとの思いで探したのが相談員さん。相談した職員は私たちと義父の間に入って、根気よく介護サービスに対する説得などをしてくれました。ようやく義父は認知症である母を受け入れ、介護サービスを利用することになりました。ケアマネジャーには、いろいろなことが話しやすいかったです。はじめはどこに相談して良いかわからず1人で抱えてつらい思いもしました。子育てのことは保育士や行政に相談し、常に親身になって助けてくれたのがありがたかったです。今は同じ悩みを抱える人たちや地域の人たちにも話せるようになり、理解を得ています。だからこそ、介護と育児の両立は大変ですが、頑張れる自分がいます。

介護やダブルケア経験者のお話



鈴木 和子さん

母の介護をしていた時に介護について何もわからなかったけれど、ケアマネジャーが介護サービスについて相談にのってくれました。介護が大変で仕事を辞めようかと思いましたが、続けることができたのは介護保険サービスなどを利用できたから。ケアマネジャーや看護師が親身になって支援してくれたおかげです。相談することで道が開けます。1人で決して悩まずに地域や身近な人に相談してみてください。



渡邊 靖子さん

娘が10ヶ月の頃、義母の介護が必要な状況になり娘をおんぶしながら病院へ通いました。30年以上前だったため現在のよう介護保険のサービスはなく、自宅で工夫して介護をしました。地域の方とのつながりもありましたが、当時は時代背景的にも自分が介護をするものだと思い、介護をしてきました。今は制度やサービスが整っているので自分の時間をつくってほしいと思います。



義援金を募集しています

令和3年7月、8月豪雨災害で被災した方のために義援金を受け付けています。

【受付窓口】長泉町社会福祉協議会(長泉町福祉会館内)

【受付時間】平日8:15~17:15 ただし、募金箱は月曜日の夜間を除き21:00まで設置をしています。

・今回の募集は義援金のみです。救援物資・物品は受け付けできません。

・長泉町社会福祉協議会で受け付けした義援金は、とりまとめ後、各府県共同募金会に送金します。

※なお、お振込みをご希望の場合は、義援金により受け入れ口座が異なりますので、赤い羽根共同募金ホームページ(<http://www.akaihane.or.jp>)をご確認ください。